



# 木童通信 vol.27

平成22年6月発行

木童 東京ショールーム

open 月～金10:00-18:00 ±11:00-17:00  
close 日・祝 (事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ1F

TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126

URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

## ★製材業の現状 ～岐阜県加子母の中島工務店を訪ねて～

家づくりの会の分会である「木の研究会」で岐阜県を訪ねました。岐阜県は関東以南で最大の森林県です。全国5位の森林面積を誇り、特にヒノキ林が有名で、天然林では「木曾檜(※)」、人工林では「東濃ひのき(※)」と呼ばれるブランド材が全国に出回っています。製材工場も多く、全国2位の数になります。しかしながら製材量は全国では真ん中くらいの順位です。それはなぜでしょうか？

実は、岐阜県の製材所はそのほとんどが家内工業の零細製材所で、建築業を兼ねているのです。住宅の建設依頼があったら、ちょっとずつ製材をしながら乾燥させ、刻み、棟上げをしています。年1棟から2棟をこうやって建てるのが岐阜で昔から行われた住宅建築です。(写真A:岐阜によくある住宅)

しかしながら昨今このようなゆっくりとした建築は廃れ、約1000軒近くあった製材所は半数以下の414軒(H18年)に減少し、特に建築業兼製材業は少なくとも一方が廃業に追い込まれています。(写真B:昨年廃業した業者)

今や木造住宅の木材を調達する要は「プレカット工場」になりました。工期短縮による建築金額の圧縮はもちろんありがたいことですが、プレカットになじみにくい材料や金額で、零細製材所では作れないものが主流になりました。今後この流れが変わる事はないと思います。今回訪れた中津川市加子母の(株)中島工務店さんは、プレカット工場も持っていますが、一方で地域の製材所に梁材等を挽かせて、自社で買上げ天然乾燥してストックしているとのこと。このような取り組みで少しでも零細製材所の生きる道ができればと思います。



※地元では天然林を「木曾檜」、人工林を「東濃ひのき」と表記し、漢字とひらがなで区別して使い分けています。

## ★10歳の木の家とラジエントクッキングヒーター

築10年を越えた「木原邸」は、それなりに古びて、リビングの床の土佐梅、ローカのしなの松、そして外壁のから松や杉の破風、桧の濡れ縁等がなかなかの風合いを醸し出していました。無垢材の良さは“良い意味で古びて行く事”だと改めて納得した次第です。

オペラシティビルのショールームも5年を過ぎ、無垢材の経年変化を確認していただく格好のサンプルもしくはモデルだと言えるかと思ひますので、木の家をお考えの方は是非、5年経った無垢材と漆喰の壁を見に来てください。



外壁：から松難燃処理材



床：土佐梅朝鮮張り



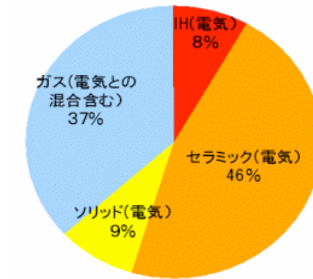
床：しなの松



さて、その木原邸に最近新しく設置されたのが「ラジエントヒーター」。調子が悪くなったガスコンロに代わって、IHクッキングヒーターかなと考えていた時、ログハウスメーカーの知人から勧められ、メーカーの説明と実演を受けてこれに決めたとか。家造りに深くかわる木童として、知っていて損はないだろうという事で、社員向けに改めて実演講習会を開催しました。

メーカーさんの卓越した話術(知識)と特長をうまく伝える為のパフォーマンスは、冷静に見させてもらったつもりですが、結果としての自分の意見は、“IHクッキングヒーターとガスコンロとラジエントヒーターなら、ラジエントヒーターを選択するだろう”ということでした。～理由は土鍋が使えるから(笑)～

もちろん、種別と機種を選択は各人の好みなので押しつける気はサラサラないのですが、多分多くの方の選択肢の中にラジエントヒーターは無かったのではないかと思います。国内では東芝・三菱・MFG・三化工業などから発売されており、それぞれに特徴や性能が違うので各メーカーHPなどで仕様を確認してみてください。



左のグラフはEUにおけるコンロの普及比率ですが、セラミック(ラジエントヒーター)がほぼ半数のシェアを取っている事がわかります。ちなみに、同じ電気のソリッドとは良くある電熱器のことで、ラジエントヒーターとは別モノです。

また、ヨーロッパでは、早くからハダカ火に対する危険回避とエネルギーロスに対する経済性から、電器化が進んでいた為、新しい器具であるIHクッキングヒーターの比率が低いのかも知れません。

ヨーロッパ各国の厨房電化率  
出典:「家庭用エネルギー2000」エネルギー研究所

今回講習を受けたのはMGF社の「スーパーラジエントヒーター(写真左下)」。  
講習会への参加を希望される方がありましたらお知らせ下さい。プロ・アマ問いません。  
10名程度希望者が集まりましたら東京ショールームでも開催致します。

実演講習会の様子は木童のブログ5月18日に神戸事務所の塚本が書かせてもらっていますので、そちらをご覧ください。

## ★家づくりの現場から ～Y邸・清瀬市 設計：アルテ建築計画～



案内してもらったLDKに入ってまず感じたのは「広い!」「開放感!」  
W1800mmのダイニングテーブル(こちら木童オリジナルです)が一番奥のところに余裕で収まっているのを見てもらってもわかると思います。奥様も「以前の住まいで使っていたテーブルが縮んだのかと思った」と笑いながら話して下さい、明るくて風の通りのよいこの大空間を気に入られているそうです。

Yさんは、設計の山崎氏と一緒に木童ショールームにお越しいただき、材料を選ばれました。メインの床に南波から松を、リビングの高い天井にはかねり杉を、水廻りの床には能登ひばを。から松がショールームと同じ色になるまでの変化も楽しみにしてもらえたら...と思います。



## ★今年もサンダル売ります。

軽くて裸足に気持ちの良い焼き杉サンダルは、浮作り(柔らかい夏目を削って堅い冬目のみを残してある加工)がそのポイントです。(この説明ではかなり伝わりにくいと思うので、まずは履いてみてください!)。リピートしていただく方も多く、木童の隠れたヒット商品です。毎年夏限定商品としてお店の前に並べているのですが、今年もちらほらお問い合わせをいただくようになりました...というわけでサンダル解禁!  
“今年の柄”をぜひ探しに来てください。鼻緒が素敵な“花緒下駄”も同時販売致します。



昨年までの柄▲

木童 NEWS ラインナップ

■完成見学会のご案内...たてとよこ お隣同士2軒の住宅を見ていただけます。

設計：なかの一級建築士事務所 ○日時：6/19(土)・20(日)13:00~16:30

○場所：千代田線北千住駅よりバス10分または徒歩25分

○使用木材：徳島県産相生杉、石川県産能登ひば(床)、長野県産から松(外壁)他

■無料家づくり相談会のご案内 6・7月開催日：6/5(土)・6/26(土)・7/3(土)・7/31(土)

企画展のご案内

■第82回企画展 5/31(月)~6/5(土)「建築家と創るシンプルな木の家」展 NPO 法人木の家だいすきの会

■第83回企画展 6/11(金)~25(金)「杉の家」・国産材を使った、ローコストで小さな家の記録」展 なかの一級建築士事務所

■第84回企画展 6/28(木)~7/3(土) NPO 法人木の家だいすきの会さんの展示予定

■第85回企画展 7/5(月)~30(土) 植本計画デザインさんの展示予定

■木童通信をHPよりダウンロードできるようになりました。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。

※見学会は予約制です。  
お申し込み頂いた方に、案内図をお知らせします。  
※今回の見学会のお申し込みは一般の方のみの受付とさせていただきます。